

『大治町教育大綱』の改訂に対するパブリックコメント（町民等意見募集）の結果について

『大治町教育大綱』の改訂について、パブリックコメント（町民等意見募集）を実施したところ、以下のとおりご意見をいただきました。意見の概要については、原文を要約するなどして掲載させていただきましたので、ご了承ください。

ご協力ありがとうございました。

1 募集期間

令和8年2月24日（火）から令和8年3月26日（木）まで

2 提出された意見

- (1) 提出数 1名
- (2) 提出方法 メール

3 提出された意見及び意見に対する町の考え方

番号	意見の概要	町の考え方
1	近年の猛暑は子どもにとって非常に過酷であり、通学時の熱中症リスクは深刻な課題であると感じております。地域の方々の見守り活動のご負担も大きいのではないかと感じております。 気候変動を踏まえた安全対策や子どもの命と健康を守る通学環境整備に関するご意見。	各学校や地域の実態を踏まえながら、通学路の環境整備や見守りについて、関係機関、交通指導員、地域住民の方と連携し進めていくものと考えております。
2	成長期の子どもにとって足元の環境は非常に重要であると考えております。 子ども用の上履きはソールが薄く衝撃吸収が弱いこと、足首の安定性が低いことを実感し、専門家からも足への負担が懸念されるとの助言をいただきました。 子どもの身体的発達を支える安全な学習環境整備やけが予防の視点を含めた設備検討に関するご意見。	個別具体的な取組みにつきましては、教育大綱の趣旨を踏まえ、教育委員会と学校と連携し進めていくものと考えております。
3	現在、給食エプロンは当番制で各家庭に持ち帰り洗濯する仕組みとなっております。そのため、家庭ごとで使用する洗剤や柔軟剤が異なります。近年、香料等による体調不良（いわゆる香害）への社会的関心も高まっており、体質によっては頭痛や気分不良を感じる子どももいるとされており、多様な体質への配慮が求められていると感じます。多様な体質を持つ子どもへの健康配慮に関するご意見。	
4	学校施設の老朽化対策：教室の床の剥がれや傷みなど、老朽化が気になる箇所を目にすることがございます。安全面・衛生面の観点からも、計画的な修繕や更新の重要性を強く感じております。長期的視点での施設環境整備の重要性に関するご意見。	「安心して学ぶことができる環境づくり」という教育大綱の趣旨を踏まえ、学校施設の改修も含め、順次、施設整備を計画的に進めてまいります。